

中華商標協会主催「中国国際商標ブランドフェスティバル2015」

～中華商標協会劉凡会長との会談・日中商標交流会～

中華商標協会主催の「中国国際商標ブランドフェスティバル 2015(中国国際商標品牌節)」が、2015年10月16日から19日の日程で、中国海南省海口市で開催され、当会から、伊丹会長はじめ、10名が参加した。

会期中、中華商標協会の劉凡会長と当会会長が会談し、両国の商標制度をより一層充実させて、両国の産業を発展させていくための活動について意見交換した。劉会長からは、両国間のコミュニケーションを重視する意向が示され、今後、両会でより具体的なテーマで交流を深めていくことを確認した。



また、当会と中華商標協会が共同で主催した日中商標交流会を開催した。日中商標交流会では、中華商標協会代理分会と当会代表団メンバーにより、下記トピックで意見交換を行った。

○中国側の発表

- ・「音声」等、新タイプの商標の審査基準及び出願・登録状況について
- ・中国の地理的表示を保護する制度法制及び出願・登録状況
- ・「インターネット取引管理弁法」の施行状況

○日本側の発表

- ・日本の新タイプの商標（音声、色彩等）の審査基準及び出願・登録状況
- ・日本の地理的表示を保護する制度法制及び出願・登録状況
- ・日本における一商標多区分制度の実際の運用状況
- ・未使用商標の保護がどのような制限をうけるか
- ・先使用権者が元の範囲内で継続使用する権利を有する場合、「元の範囲」をどのように確

定するか



商標フェスティバルでは、国内外からの専門家により、中国商標の最新動向の発表が行われ、中国での商標ブランド価値向上の取り組みがうかがえた。



2015 中国国際商標ブランドフェスティバル会場風景

以上